

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	アメリカ・グローバルキャリアプログラム
-----	---------------------

留学費用項目 (申込時の料金は除く)	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	50,000 円	
図書費・学用品費	円	
携帯・インターネット費	8,000 円	
現地通学費	5,00 円	(研修先まで1時間)
教養娯楽費	円	
被服費	円	
雑費	円	
その他	円	例:
合計	58,500 円	

渡航準備について

1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法:
その他用意したもの ☒ クレジットカード ☐ デビットカード・キャッシュパスポート

2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
クレジットカードでの支払いがメインでした。(カードは2枚持っていくと安心です)

3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
eSIM(T-MobileSIM)

4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
ジップロックやサランラップなどはお昼を持って行く際に役立ちました。

現地情報

1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
☒ なし ☐ あり (問題の内容や相談した人等:)
特記事項:

2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
観光前に現地の人に聞くようにしていました。移動中はイヤホンをしないようにして常に周りに注意を向けるようにしていました。

3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
eSIM やホストファミリー宅に WiFi があったため特に問題はありませんでした。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類 2) 部屋の形態

☐ 寮・アパート ☒ ホームステイ ☐ ホテル ☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数 人)

3) 共有部分

☐ バス ☐ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可) 自分専用のバス・トイレを貸していただきました

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等) ホストマザーが暖かく迎えてくださり、とても快適に過ごすことができました。コミュニケーションを取ることをとても大切にしてくださる方だったので、沢山話かけてくださり、自然と会話する機会が多くありました。ホストファミリーとは日常生活と一緒に過ごすことになるので、参加前に日常でよく使う英語のフレーズをいくつか覚えておくことより積極的にコミュニケーションをとれると思います。
--

プログラムについて プログラム参加前について記載してください
1)どのような目的でこのプログラムに申し込みましたか。 就職活動を始める前に自分音将来について考えるきっかけにしたいと考えこのプログラムに申し込みました。以前から海外の方と一緒に働きたいと考えていたため、実際に海外で働くとはどのようなことなのか知り、将来の選択肢を広げたいと考えていました。
2)参加するにあたっての目標はありますか。 参加するにあたって分からないことをそのままにせず、積極的に質問する力を身につけることを目標にしていました。アメリカでは自分の意見を積極的に主張する文化であるとは知っていたため間違いを恐れずに自分から発言したり、分からないことを積極的に聞いたりすることを意識していました。また、実際にアメリカで働いている人たちの仕事に対する姿勢や考え方を知り日本との違いを学ぶことも目標の一つでした。
3)申込時では、どのような業界で働きたいと考えましたか。 マーケティングや物流など海外の方と関りながらできる仕事

プログラム選択の参考となる点を記載してください
1)どのような業界で実習を行いましたか。 マーケティング
2) 主要な実習内容を記載してください。 ・「Las Vegas の食のトレンド」についてリサーチをし、最終日に提案 ・日系スーパーにフィールドワーク ・現場への動向(倉庫へ荷物を届ける、イベントのための視察など) ・週末は店舗での販売
3)業界、仕事内容について、イメージとの違いはありましたか。日本との違いなどを感じた場合は、どのように異なっていると感じましたか。 仕事内容については事前にイメージしていた通りでした。一方で、実際に働いている方は日本人がほとんどで取引先や会議などで来られる方も日本人が大半だったことには驚きました。海外で働くということで外国の方と関わる機会が多いイメージを持っていましたが、実際には日本企業との関りも多く海外で働くことに対するイメージが少し変わりました。
4) プログラムや実習内容について、良かった点、悪い点(大変だった点)を記載してください。 全体的に悪いところはなくとても充実した研修でした。最初の4日間はさまざまなプログラムが用意されておりアメリカで活躍されている方のお話を聞いたり、現地の学生と交流したりすることでアメリカの文化や働き方について知ることができました。また、インターンでは基本的にデスクワークが中心でしたが実際の現場への同行や店舗での販売など経験させていただきました。実際に仕事を体験することで働くことへの理解を深めることができとてもいい経験になりました。
5) プログラム参加の成果等を記載してください。 ラスベガスの食のトレンドを踏まえてインターン先の企業で売れそうな商品の提案



英語力／コミュニケーションについて

1) 申込時の英語スコアを記載してください。

TOEIC820

2) 渡航前に語学力向上に向け、どのような取り組みを行いましたか。

企業でのインターンであったため仕事で使える英語力を身につけたいと考え、TOEIC のスコアを上げることを目標にして学習しました。

3) 実習／ホームステイでのコミュニケーションや英語力の向上について、工夫したこと、成果などを自由に記載してください。

実習先では基本的に日本語を使用していましたが、できるだけ英語を使う機会を自分から作るように意識していました。例えば、現地のスーパーで行ったフィールドワークでは調査内容をまとめる際に英語を使用するなど実際に英語を使うことを心がけました。また、店舗で販売を行った際には英語を主要言語として働いている方もいたため積極的にコミュニケーションを取るようしていました。ホームステイ先ではインターン先から家に帰るまでの間にその日にあったことやホストファミリーと話したい内容を考えておくようしていました。

異文化体験について

1) 日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

日本に比べて特に印象に残っているのは現地の方がとてもフレンドリーだったことです。バスに乗っているだけでも、隣に座った方から話しかけてもらうことがありました。また、街を歩いていると全く知らない方でも挨拶をしてくれることがあり日本との違いを感じました。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

今回の研修を通して、英語力だけでなく自分から行動する力やコミュニケーション力などさまざまな面で成長することができました。最初は分からないことや不安なこともありましたが困った時には自分で考えて行動したり、現地の方に積極的に話しかけたりすることで、少しずつ自信を持てるようになりました。また、ホームステイやインターンシップを通して、アメリカの文化や働き方を実際に体験できたことも大きな学びでした。今回の経験を今後の学生生活でも活かし何事にも積極的に挑戦していきたいと思います。後輩の皆さんも、参加前は不安なことがたくさんあると思いますが、実際に行ってみると何とかなるものです。失敗を恐れず分からないことは積極的に聞き、たくさんの人と交流してください！